



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

# “THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長  
ジョン・ケニー  
2570地区ガバナー  
加藤 玄 静

## 今を大事に

### 第 2355 例会 2009.10.7

—— 職業奉仕月間・米山月間 ——

天 候 雨 (NO.46-15)

会 長 木川 一 男 幹 事 山川 莊太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 大久保君、大附君

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21  
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町 1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 木川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 間邊職業奉仕委員長
- ・ピジター (入間)宮寺成人様
- ・卓 話 中里昌平様

#### 【会長報告】『ミニ卓話』

10月は職業奉仕月間であり米山月間。知人のガバナーのコメントを披露します...「ロータリーの真髄は“職業奉仕”と言われます。“職業奉仕”という言葉はロータリーだけの用語でしょう。自由競争を前提とする経済社会での職業とは利潤を追求する活動であり、奉仕とは自分以外の人のために行う行為。元々結び付き難い言葉が結ばれて出来ています。すなわち“職業奉仕”とは利潤追求と相手を思いやる心という、向かう方向の逆な考えを1つにし相手を思いやる心をもって打算の世界であるビジネスをコントロールしようという考え方と言えましょう。必然的に職業の倫理性が求められ、道徳的な水準の向上、品位ある経営姿勢が問われるわけです。打算のみに走るのでは信頼は生まれません。相手への思いやりで立脚し高度な職業倫理に基づく職業をマネジメントすることで、社会にも受け入れられ、信頼と信用と尊い利潤が得られる永続的な成長発展が期待出来る。この姿勢を推し進めることで職業を通じ社会に恩返しをしようという考え方がロータリーの“職業奉仕”であり、決して社会奉仕的な考えによるものではない。

あくまでも個々のロータリアンの課題であり、クラブの職業奉仕委員会の役割はそれを鼓吹することにあるのではないのでしょうか。」

#### 【幹事報告】

- ・第5回役員会。11月のプログラム承認。四半期仮決算報告承認。飯能の保育所保護者会連合会への寄付、例年通り承認。田中会員3か月休会の届出。4月以降の例会場は検討中。
- ・(所沢RC)新井パスト会長夫人、ご逝去。

#### 【委員会報告】

親睦活動委員会 小川君  
親睦旅行は福井・芦原温泉。ごはんまりした良い旅館で、かに会席を頂きます。会費8万円。奮ってご参加をお願い致します。

#### 【出席報告】

会 員 数		当 日		前々回修正 出 席 率
全 数	対 象	出席数	出席率	
63名	8名	47名	85.45%	85.45%

#### 【M U】

9/30(入間)間邊君

#### 【S A A 報告】

- ニコニコBOX
- ・宮寺さんようこそ！今日は卓話をさせていただきます。 中里(昌)君
- ・ようこそ宮寺さん。いつも色々お世話になります。 新井君、吉島君
- ・入間RC宮寺さんようこそ。いつもお世話になってお

